

〈令和 7 年 11 月 10 日（月曜日） vol. 438〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

☆ 米穀の基本指針（令和 7 年 10 月）が公表されました

米生産の基礎的情報となる米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和 7 年 10 月）が公表されましたのでお知らせします。

9 月の公表値を、令和 7 年 6 月末民間在庫量を速報値から確定値に、令和 7 年産主食用米等生産量を令和 7 年 9 月 25 日現在の予想収穫量に、令和 7/8 年主食用米等需要量を 6/7 年需要実績の変更、最新のとう精数量や人口の値を踏まえ更新しています。

令和 8 年産の主食用米等生産量は、需要に応じた生産量として、令和 8/9 年需要量の上限値（711 万玄米トン）に設定されました。

詳しくは、10 月 31 日開催の食料・農業・農村政策審議会食糧部会の資料をご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku\\_sisin/](https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku_sisin/)（米穀の基本指針）

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/syokuryo/index.html>（関係資料（食糧部会））

☆ 令和 7 年秋の叙勲・褒章等（農林水産省関係）について

令和 7 年秋の叙勲及び褒章等について、農林水産省関係の受章者が公表されていますのでお知らせします。

詳しくはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/hisyo/251104.html>（プレスリリース）

☆ 米の生産意向に関するアンケート調査結果について

今後の米政策を検討するに当たり、米の生産者（販売農家、農業法人その他経営体）を対象に、今後（来年・5 年後・10 年後）の米の生産意向等に関するアンケートの調査結果が公表されましたのでお知らせします。

調査結果についてはこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/attach/pdf/index-516.pdf>

☆ 11 月 29 日はノウフクの日！

～「もっともっとノウフク 2025」全国各地で農福連携イベントを開催～

昨年 6 月に「農福連携等推進会議」において決定された「農福連携等推進ビジョン」においては、11 月 29 日（November（ノウ）29（フク））を新たに「ノウフクの日」と制定することとされました。

農林水産省は、法務省、文部科学省、厚生労働省と連携し、「ノウフクの日記念イベント 2025」や全国での関連イベントの開催等を通じて、農福連携の更なる展開や普及に取り組めます。

イベント開催の詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/251020.html>（プレスリリース）

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/noufuku/fair.html>（関連ホームページ）

《 新着情報 》

◇ 令和 7 年 9 月の米穀流通の動向（集荷、販売、民間在庫）が公表されました

農林水産省から、令和 7 年産米の契約・販売状況、米穀の民間在庫の推移及び米穀販売事業者の販売数量・販売価格の動向（令和 7 年 9 月末現在）が公表されましたのでお知らせします。

主な動向は以下のとおりです。詳細についてはプレスリリースからご覧ください。

＜主な動向＞（カッコ内は前年同月比）

全国の集荷数量 94.4 万トン(123%)、契約数量 123.9 万トン (87%)、  
販売数量 11.9 万トン(84%)、民間在庫数量 196 万トン(132%)  
滋賀の集荷数量 1.98 万トン(76%)、契約数量 0.79 万トン(64%)、  
販売数量 0.33 トン(61%)、民間在庫数量 4.11 万トン(110%)  
(うるち米（醸造用玄米を含む）)

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/251031.html>（プレスリリース）

◇ 令和 7 年産米穀の検査結果（9 月 30 日現在）が公表されました

令和 7 年産米穀の検査結果（9 月 30 日現在）が公表されましたのでお知らせします。  
水稻うるち玄米の 1 等比率は全国で 77.0%、滋賀県では 37.0%となっています。  
銘柄別のデータなど、詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kensa/kome/>

◇ 野菜の生育状況及び価格見通し（令和 7 年 11 月）が公表されました

大阪市中央卸売市場及び東京都中央卸売市場に出荷される野菜の価格見通し  
（令和 7 年 11 月）が近畿農政局及び農林水産省から公表されましたので  
お知らせします。

大阪市場では、平年と比べて、だいこん、にんじん、はくさい、ほうれんそう、  
ねぎ（白）、ねぎ（青）、なす、普通トマト、ばれいしょ、たまねぎの高値傾  
向が見込まれています。

詳しい情報はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/yasai/kakaku.html>（大阪市中央卸売市場）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/251031.html>（東京都中央卸売市場）

◇ 令和 7 年度「全国ジビエフェア」開催！

農林水産省は、ジビエを有効活用する取組を推進するため、ジビエを扱うフェア  
協賛飲食店等の情報を全国ジビエフェア特設サイトで紹介し、「ジビエを食べた  
い！買いたい！」機運を盛り上げます。

開催期間：令和 7 年 11 月 1 日(土)から令和 8 年 2 月 28 日(土)

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/251031.html>（プレスリリース）

<https://www.gibier-fair.jp/>（全国ジビエフェア特設サイト）

◇ 農林水産物・食品の輸出額（令和 7 年 9 月分まで）が公表されました

令和 7 年の農林水産物・食品の輸出実績（9 月分までの累計）が公表されましたの  
でお知らせします。主な品目の動向は以下のとおりです。

＜主な品目の輸出額（9 月分までの累計）＞（カッコ内は対前年同期比）

農林水産物・食品 12,042 億円（+15.1%）

うち日本酒 336 億円（+9.5%）、牛肉 491 億円（+12.9%）、

米 100 億円（+18.9%）、野菜・果実等 463 億円（+0.5%）、

緑茶 454 億円（+80.9%）

詳しい輸出実績や輸出促進についての情報はこちらのウェブサイトからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e\\_info/zisseki.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_info/zisseki.html)（輸出額実績）

◇ 9 月の農作業死傷事故の発生状況が公表されています

令和 7 年 9 月の農作業死傷事故の発生状況が取りまとめられましたのでお知らせします。  
この 9 月には 16 件の死亡事故を含む 54 件の死傷事故が報告されました。

9 月の事故のうち、コンバインによる事故は 17 件（うち死亡事故 7 件）発生しました。

報告のあった死亡事故では、転倒・転落によるものが 5 件、詰まりを除去しようとして

巻き込まれたものが1件、機械後部の補助者に気づかず轢いてしまったものが1件ありました。また、農作業中にクマ類から被害を受ける事例も9件ありました。コンバインは死角が多い機械だということを今一度認識し、ほ場の端等の位置を確認しつつ作業を行うとともに、補助者とのコミュニケーションをしっかりと取りましょう。また、車輪式のトラクターと違い、クローラー式のコンバインは、少しの凹凸で車体が傾くことがあります。小さな段差を乗り越える場合でも、段差に対し直角に低速で超えるようにしましょう。詰まりの除去する際には必ずエンジンを停止してから作業しましょう。農作業死傷事故の発生状況等の情報はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/jikojoho.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/jikojoho.html)

#### ◇ 令和7年産米の相対取引価格・数量（令和7年9月）が公表されました

令和7年産米の相対取引価格・数量（令和7年9月）が公表されましたのでお知らせします。毎月公表される相対取引価格・数量情報は、今月公表分から令和7年産米となっています。全銘柄平均価格等は以下のとおりです。

<全銘柄平均価格・合計数量>

相対取引価格 36,895 円/玄米 60kg 税込（対前年同期比 163%）

相対取引数量 160,287 玄米トン（対前年同期比 64%）

滋賀県産の主要品種銘柄別データなどの詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/251021.html>（プレスリリース）

#### ◇ 米に関するマンスリーレポート（10月号）が公表されました

米に関するマンスリーレポート（令和7年10月号）が公表されましたのでお知らせします。今月号では、「令和7年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量」「令和7年産の水田における作付状況（令和7年9月15日時点）」「令和7年産米の事前契約（播種前契約）の取組状況について」が特集記事として掲載されています。米の価格や在庫量など、米流通等に関する直近の情報がまとめられたこのレポートはこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/251021\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/251021_1.html)（プレスリリース）

#### ◇ 令和7年度第3回目「雇用就農資金」の募集が開始されました

農林水産省では、50歳未満の就農希望者を新たに雇用する農業法人等に対して資金を交付しています（雇用就農資金）。

この度、事業実施主体である一般社団法人全国農業会議所（全国新規就農相談センター）において、令和7年度第3回目の募集が開始されましたのでお知らせします。

募集要領、申請様式は全国新規就農相談センターのホームページ又は各都道府県の農業会議等で入手できます。

詳しい情報はこちらをご覧ください。

[https://www.be-farmer.jp/farmer/employment\\_fund/original/](https://www.be-farmer.jp/farmer/employment_fund/original/)（全国新規就農相談センター）

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/zinzai/251021.html>（プレスリリース）

#### ◇ 北海道、新潟県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました

10月22日に北海道白老町の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（今シーズン国内1例目）が確認されました。（採卵鶏約45.9万羽）

11月2日に北海道恵庭市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内2例目）されました。（採卵鶏約23.6万羽）

11月4日に新潟県胎内市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内3例目）されました。（採卵鶏約63万羽）

11月9日に新潟県胎内市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内4例目）されました。（採卵鶏約28万羽）

農林水産省は、それぞれ「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を開催し、

今後の対応方針について確認、防疫措置等に万全を期しています。

詳しい情報については以下のプレスリリースをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/251022.html> (国内 1 例目)

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/251102.html> (国内 2 例目)

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/251104.html> (国内 3 例目)

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/251109.html> (国内 4 例目)

---

#### ◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

- ・先週分の新たな公募はありません。

詳しくはこちらをご覧ください。

なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html> (補助事業参加者の公募)

---

#### 【審議会・検討会等の開催情報】

- ・第 20 回国際水田・水環境ネットワーク (INWEPF) 運営会議・シンポジウム  
(11 月 12 日～14 日)

※ 主な会議等の開催情報としてお知らせしています。

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html> (会議等の開催情報)

---

#### 《 お知らせ 》

##### ○ 「農業経営基盤強化準備金の eMAFF 申請講習会」開催のご案内

農林水産省では、所管する補助金や交付金などの申請を自宅のパソコンやスマートフォンから行える農林水産省共通申請サービス (eMAFF) を用意しています。

その中には、農業経営基盤強化準備金の証明申請も含まれており、紙申請から電子申請への移行を目指しています。

滋賀県拠点では、昨年ご好評をいただいた「農業経営基盤強化準備金の eMAFF 申請講習会」を県内 2 か所で開催いたしますので、この機会にぜひご参加ください。

開催日時・場所、申込方法等詳細はこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html#junnbi](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html#junnbi) (滋賀県拠点 HP)

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/attach/pdf/index\\_2012-11.pdf](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/attach/pdf/index_2012-11.pdf) (講習会チラシ)

##### ○ 農林水産省ウェブマガジン aff (あふ) 11 月号の最新配信のご案内

aff (あふ) 2025 年 11 月号の特集は、「米」です。

第 1 回の配信は、「中食・外食で注目を集める多収性品種の米」です。

温暖化や生産者の高齢化など近年、米づくりが多くの課題に直面するなか、中食・外食業界を中心に注目を集めている多収性品種の米に注目が集まっています。

特に中食・外食業界では大量の米を継続的かつ安定して調達する必要があることから、多収性品種に関心が高まっています。

aff (あふ) の特集は、毎週水曜日の配信です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

##### ○ 統計公表情報

- ・農業経営統計調査 令和 6 年産米生産費

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi\\_nousan/#y1](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/#y1)

- ・作物統計調査 令和 7 年耕地面積 (7 月 15 日現在)

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/#y1>

- ・令和6年 生産者の米穀在庫等調査結果（令和7年6月30日現在の在庫量）

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kome\\_zaiko/#y3](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kome_zaiko/#y3)

---

## 《 日常的に活用できる情報 》

予算情報    みどりの食料システム戦略    食料・農業・農村基本計画  
補助事業    MAFF アプリ    経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金  
米政策・麦・大豆    野菜・果樹・花き    茶・薬用作物・こんにゃく  
収入保険    有機農業・環境保全型農業    農業生産工程管理（GAP）  
畜産    地域計画    就農情報・農業分野における外国人受入  
スマート農業・農業技術・農業用ドローン    農林水産物・食品の輸出  
インボイス制度    メールマガジン・ソーシャルメディア    農林水産統計  
などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

## 《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

### ◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしております。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ  
e-mail : [kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)
- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

### ◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。